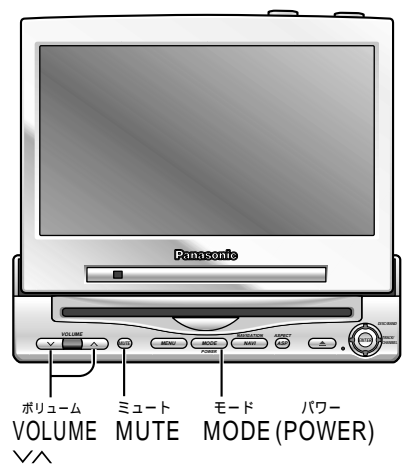
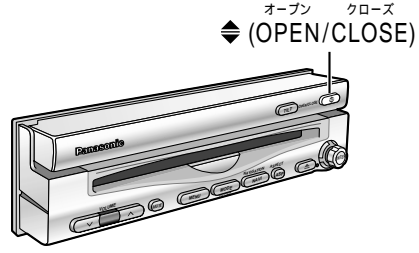


電源を入れる・基本操作

準備 車のエンジンをかける
(「ACC」の位置でも可)



リモコンで操作するときは

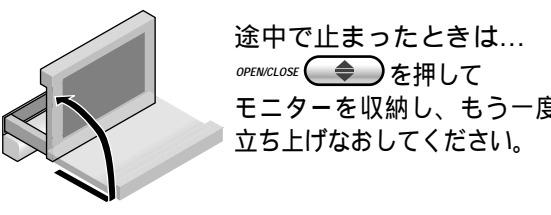
モード MODE
PWR
ジョイスティック # " % \$
ボリューム VOL # "
ミュート MUTE

一時的に消音する (ミュート)

MUTE を押す
(再度押すと、解除)

モニターを立ち上げる/収納する

OPEN/CLOSE を押す
モニターが立ち上がります。



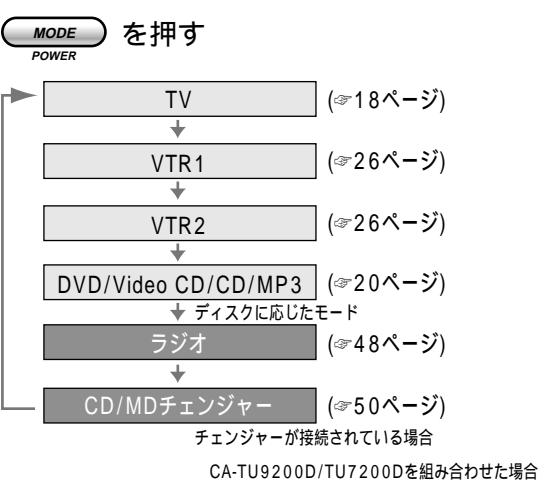
モニターを収納するには...
再度 **OPEN/CLOSE** を押す
モニターを収納する前に、左右の角度を中央に戻してください。(☞17ページ)

電源を入れる/切る

MODE POWER を押す (リモコンは **PWR**)

電源を切るには...
MODE POWER を2秒以上押す (リモコンは **PWR**)

モードを切り替える



音量を調整する

VOLUME を押す
モードごとに記憶されます。
(インテリジェントボリューム)

モニターの角度や位置を調整するには

上下の角度・前後の位置は、モニターの左右の角度を手で中央に戻してから調整してください。

1 **TILT** を1秒以上押す

モニターポジション画面

2 **ENTER** で調整する

上下の角度 (TILT) 前後の位置

お知らせ

終了するには...
MODE POWER を押す
約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。
次回立ち上げたとき、前回調整した角度と位置で立ち上がります。
メニュー画面からも調整できます。
(☞32ページ)

角度の「5」と「後」の位置は組み合わせられません。
モニターを無理に動かさないでください
以下のような操作を手で行うと、故障の原因になります。
モニターを上下に倒す モニターを前後に動かす
(角度調整)

お願い

モニターの動きを妨げたり、無理な力を加えないでください。
モニターの上に物を置かないでください。
モニターに強い衝撃を与えないでください。
(荷物の出し入れ時など)

注意

可動部やディスク挿入口に
手・指を入れない

手や指をはさまれるなど、けがの原因になります。
特に乳幼児にご注意ください。

禁止

左右の角度を調整するには...

上半分(裏側に丸い凹みのある部分)を持って、ゆっくり動かす。
指をはさまないように、気を付けてください。

一時的にモニターを前へ倒すには...

※電源が切れていても可

TILT を押す
(再度押すと、もとに戻る)

使いかた

テレビを見る

必ず、サイドブレーキコードを接続して使用してください。
走行中はテレビの画像が表示されず、音声のみとなります。
また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。(安全機能)

音量表示 FMトランスミッタの周波数を表示
モード表示 時計表示

チャンネル
チャンネル番号の色で放送の種類を示します。
緑：モノラル放送
黄：ステレオ放送
赤：2カ国語(音声多重)放送

音声の種類
モード表示
チャンネル一覧表

1 MODE を押して、TVモードにする

2 方向キーでチャンネルを選ぶ

自動選局(シーク)したいときは
0.5秒以上倒す
選局を始め、受信すると止まります。
リモコンの場合には
「10キー」でチャンネルを選べます。
(ダイレクト選局)

チャンネルを記憶させるには(オートメモリー)

チャンネルを自動で探し、最大18局まで記憶させることができます。

方向キーを2秒以上倒す
" : 1 chからサーチする
: 62 chからサーチする
チャンネル番号順に記憶されます。

オートメモリー中 終了時

チャンネルを呼び出すには



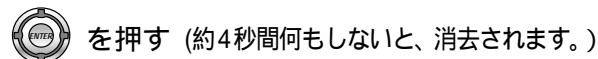
お知らせ

記憶されたチャンネルは、操作するたびに更新されます。
電波状況により、画質が悪いチャンネルを受信することもあります。
受信できるチャンネルが見つからないときは、1周してもとのチャンネルに戻ります。

リモコンで操作するときは

モード MODE
オーエスディー OSD
ジョイスティック % \$ エンター ENTER
10キー (0~9)

受信中のチャンネルなどを確かめるには



または
CAPTURE OSD を押す(消去するには、再度 CAPTURE OSD を押す。)

警告

運転者は走行中に操作をしない
また画像・表示を注視しない

走行中の操作や画面・表示の注視は、
前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作
してください。

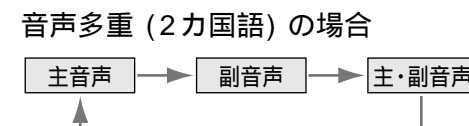
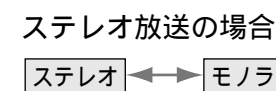
テレビ放送の音声を切り替えるには

ステレオ放送や音声多重放送は、音声を切り替えることができます。

1 方向キーを押す

2 チャンネルの表示中に
再度 方向キーを押す

押すごとに、音声が下記のように切り替わります。



お知らせ

モノラル放送の場合は、音声の種類は表示されません。
CAPTURE OSD を押して、チャンネルを表示させることもできます。
(左ページ)

使いかた

ディスクを再生する

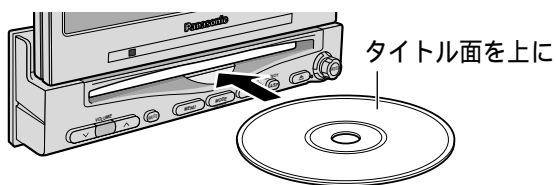
記号について
DVD : DVDビデオに対応する機能
VCD : ビデオCDに対応する機能

必ず、サイドブレーキコードを接続して使用してください。
 走行中はDVDビデオ/ビデオCDの画像が表示されず、音声のみとなります。
 また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。(安全機能)



ディスクを入れる

ディスクを入れる前に、すでにディスクが入っていないか確認してください。



ディスクに応じたモードになり、再生が始まります。メニューが表示されたときは、メニューの案内に従って操作してください。(P22ページ)

ディスクが入っているときは

MODE を押して、ディスクモードにする
 再生が始まります。

DVDビデオ・ビデオCDの再生状態を確認するには
 再生中に **ENTER** を押す

(約4秒間何もしないと、消去されます。)

または
 再生中に **OSD** を押す
 (消去するには、再度 **OSD** を押す)

ディスクを取り出す

ENTER を押す

お知らせ

電源が切れているときにディスクを入れると、電源が入ります。

「NO DISC」と表示されたときは、ディスクを入れてください。

ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しないものがあります。

(**NO DISC** が表示されます)

ディスクのジャケットなどをお読みください。モニターを収納した状態でも、再生できます。

約30秒間ディスクをくわえたままにしておくと、操作音が鳴ったあとに自動的に引き込みます。

フォーマットが識別される少しの間、音がとぎれることがあります。

DVDビデオ/ビデオCDの基本再生

リモコン操作のみ

頭出しする

DVD **VCD**

SKIP **SKIP** を押す

DVDビデオ再生中は、タイトルをまたいで頭出しできない場合があります。

早送り / 早戻しする

DVD **VCD**

再生中に
SKIP **SKIP** を
 0.5秒以上押す

押している間、早送り/早戻しされます。
 押し続けると、速くなります。
 通常の数値 1.5倍 10倍 20倍

再生を止める

DVD **VCD**

再生中に
STOP を押す

止めたところから再生するには...
 (続き再生機能) **PLAY** を押す
 続き再生機能を解除するには...
 停止中に、再度 **STOP** を押す

静止する (一時停止)

DVD **VCD**

再生中に
PAUSE を押す

通常の再生に戻すには...
PLAY または再度 **PAUSE** を押す

スロー再生する (送り方向のみ)

DVD **VCD**

静止中に
SKIP を0.5秒以上押す

約1/3の速度で再生されます。
 通常の再生に戻すには...
PLAY を押す

繰り返し再生する (リピート)

DVD **VCD**

再生中に **REPEAT** を押す
 (再度押すと、解除)

再生中のチャプター/トラックが繰り返し再生されます。

本体の **ENTER** で **SKIP** **SKIP** と同じ操作ができます。(リモコンの **ENTER** では操作できません。)

「再生できるディスクについて(P15ページ)」および「ディスクの取り扱いについて(P74ページ)」をよくお読みください。

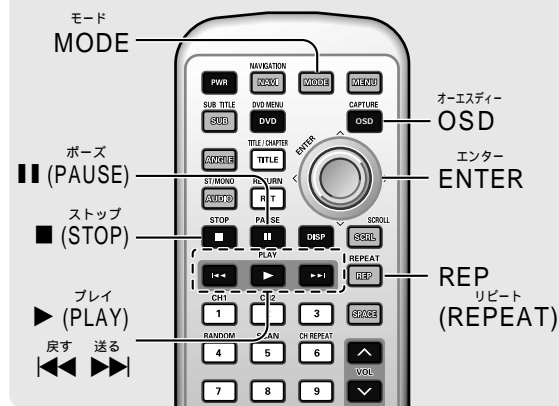
特殊形状のディスクやディスクアクセサリは使用しない。

8 cmディスクを挿入しない。(本機では再生できません。)

自動的にイジェクトします。(無理に挿入しないでください。故障の原因になります。)

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたディスク(特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない。

リモコンで操作するときは



注意

ディスク挿入口に異物を入れない



禁止

可動部に手・指、挿入口に異物を入れると、けがや故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

使いかた

ディスクを再生する

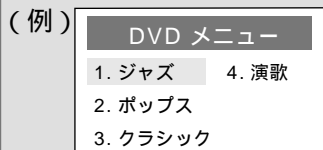
記号について
DVD : DVDビデオに対応する機能
VCD : ビデオCDに対応する機能

チャプター/タイトルを選んで再生する

リモコン操作のみ

DVDメニュー/
ビデオCDメニューを使う

DVD **VCD**



メニューの内容や操作は、ディスクによって異なります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。

タイトルメニューを使う

DVD



メニューの内容や操作は、ディスクによって異なります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。

タイトルやチャプターを選んで再生する
(ダイレクト選択)

DVD

- 再生中に **DVD MENU** を押す
DVDメニューが表示されます。
ビデオCDの場合
再生中に **RETURN** を押す
- で項目を選ぶ
「10キー」で選ぶこともできます。
ビデオCDの場合
「10キー」で項目を選んでください。
- を押す
ひとつ前のメニューに戻すには、**RETURN** を押す
通常の再生に戻すには、再度 **DVD MENU** を押す

- DVD MENU** を2秒以上押す
タイトルメニューが表示されます。
- で項目を選ぶ
「10キー」で選ぶこともできます。
- を押す
ひとつ前のメニューに戻すには、**RETURN** を押す
通常の再生に戻すには、再度 **DVD MENU** を2秒以上押す

- 再生中に **TITLE / CHAPTER** を押す
押すごとに、入力モードが切り替わります。
 通常モード
 ↓
 チャプター番号入力モード (チャプター番号が点滅します)
 ↓
 タイトル番号入力モード (タイトル番号が点滅します)
- 「10キー」で番号を入力する
番号を入力しなおすには **RETURN** を押す
- TITLE / CHAPTER** を押す
ディスクの再生が始まります。
約8秒間何もしないと、通常モードに戻ります。
ディスクのメニュー画面からも選べる場合があります。(←上記項目)

便利な機能

リモコン操作のみ

音声言語を切り替える
DVD

再生中に **ST/MONO AUDIO** を押す
押すごとに、音声言語が切り替わります。

字幕言語を切り替える
DVD

再生中に **SUB TITLE SUB** を押す
押すごとに、字幕言語が切り替わります。
表示されるまでに、少し時間がかかることがあります。

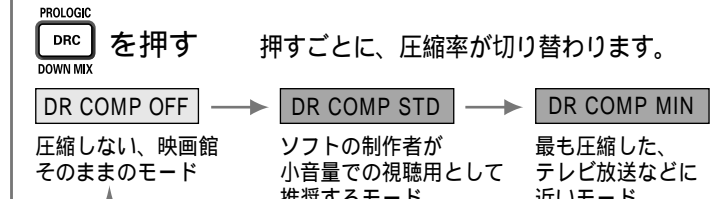
角度(アングル)を切り替える
DVD

再生中に **ANGLE** を押す
押すごとに、アングルが切り替わります。

小音量で聞くときに臨場感を維持する

DR COMP :
ダイナミックレンジコンプレッション
DVD
ドルビーデジタル/ドルビーサラウンドのみ有効

小さな音(映画のセリフなど)が聞き取りにくいときは、「DR COMP MIN」に設定すると、聞き取りやすくなります。



音声(ステレオ/モノラル)を切り替える
VCD

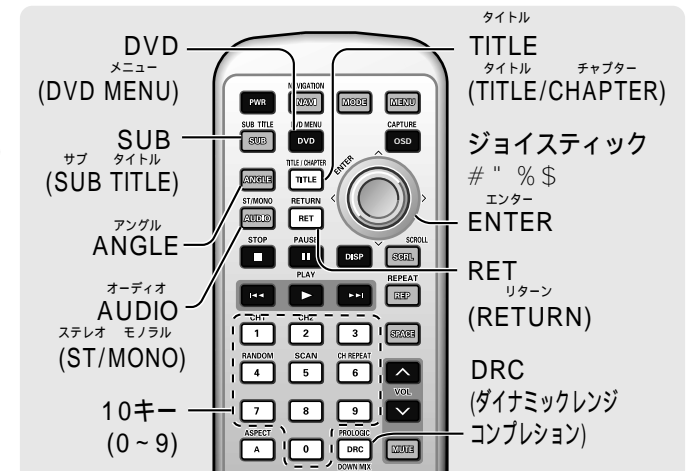
再生中に **ST/MONO AUDIO** を押す
押すごとに切り替わります。

STEREO → MONO Lch → MONO Rch

ステレオ
左チャンネルの音が左右両方のスピーカーから出力される(モノラル)
右チャンネルの音が左右両方のスピーカーから出力される(モノラル)

お知らせ

音声言語・字幕言語・アングルについて
約5秒間何もしないと表示が消えます。
DVDメニューまたはDVD設定(←38ページ)からでないと切り替えられない場合もあります。
電源を入れたときやディスクを入れ替えたときの字幕/音声の言語は、DVD設定が優先されます。
字幕/音声/アングルの数は、ディスクによって異なります。ひとつしか記録されていないものや、ひとつも記録されていないものもあります。



ディスクを再生する

記号について
CD : 音楽CDに対応する機能
MP3 : MP3に対応する機能

音楽CD/MP3の基本再生

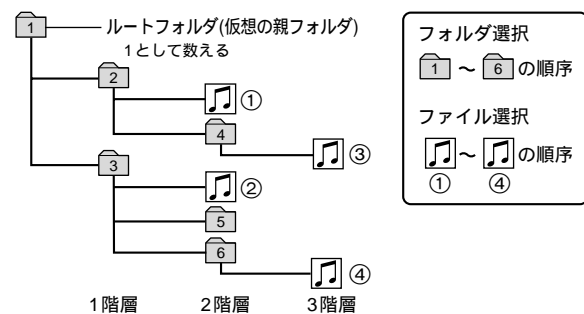
リモコン操作のみ

<p>早送り/ 早戻しする</p> <p style="text-align: right;">CD</p>	<p>再生中に</p> <p>倒している間、早送り/早戻し されます。</p> <p> を0.5秒以上倒す</p>					
<p>頭出しする</p> <p style="text-align: right;">CD</p> <hr/> <p style="text-align: right;">MP3</p>	<p> を倒す</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">ファイルの 頭出し</td> <td style="width: 50%;"> を倒す</td> <td rowspan="2">倒し続けると、連続でファイル/ フォルダの頭出しを行います。 フォルダをまたいだファイルの 頭出しはできません。</td> </tr> <tr> <td>フォルダの 頭出し</td> <td> を倒す</td> </tr> </table>	ファイルの 頭出し	を倒す	倒し続けると、連続でファイル/ フォルダの頭出しを行います。 フォルダをまたいだファイルの 頭出しはできません。	フォルダの 頭出し	を倒す
ファイルの 頭出し	を倒す	倒し続けると、連続でファイル/ フォルダの頭出しを行います。 フォルダをまたいだファイルの 頭出しはできません。				
フォルダの 頭出し	を倒す					

で と同じ操作ができます。

音楽CD/MP3の再生は、停止および一時停止できません。

階層と再生順序のイメージ (例)



フォルダの中にMP3ファイルがない場合でも、本機ではひとつのフォルダとして数えます。(選択できません)
1階層目の(ルートフォルダの中にある)ファイルを再生したいときは、「ROOT」(仮想の親フォルダ)を選んでください。

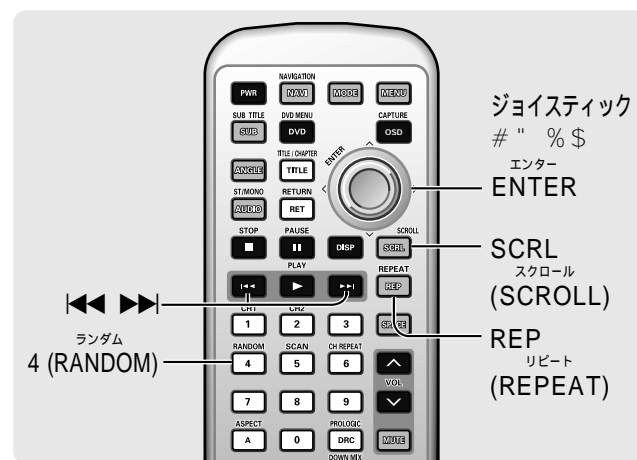
ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、お望みの再生順序にならない場合があります。また、同一のCDでも使用する機器(プレーヤー)によって再生順序が異なる場合があります。
MP3について、詳しくは70ページをご覧ください。

タイトル表示について

ディスクのキズや汚れが原因でタイトルが正しく表示されないことがあります。ディスクを取り出し、クリーニングしてください。(74ページ)

「NO TITLE」と表示されたときは、タイトルが収録されていません。

文字の種類	表示できる文字数
CDテキスト	最大64文字(スクロール時)
ファイル名(MP3)	最大64文字(スクロール時)
フォルダ名(MP3)	最大31文字(スクロール時)
ID3 Tag(MP3)	最大60文字(スクロール時)



フォルダを選んで再生する
(ダイレクトフォルダ選択)

MP3

繰り返し再生する
(リピート)

CD

MP3

順不同に再生する
(ランダム)

CD

MP3

タイトルをスクロールする

CD MP3

1 再生中に を押す

2 再生したいフォルダを選ぶ

ルート 1階層 2階層 3階層

階層を移動する

同じ階層のフォルダを選ぶ

3 を押す

選んだフォルダ内のファイルから再生が始まります。

REPEAT

REP を押す(再度押すと、解除)

再生中の ファイル	REPEAT REP を押す(再度押すと、解除)
再生中の フォルダ	REPEAT REP を2秒以上押す(再度2秒以上押すと、解除)

RANDOM

4 を押す(再度押すと、解除)

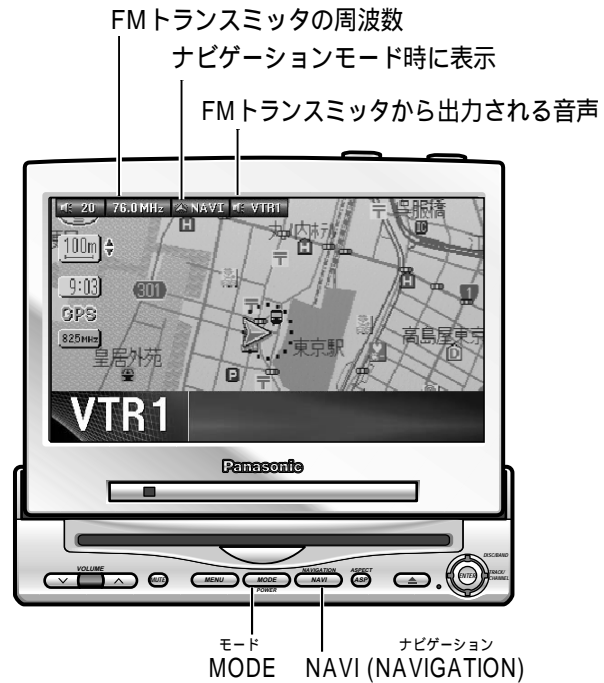
全ての曲	RANDOM 4 を押す(再度押すと、解除)
再生中の フォルダ	RANDOM 4 を2秒以上押す(再度2秒以上押すと、解除) フォルダ内にMP3ファイルがひとつしかない場合は、ランダム再生できません。

SCROLL

SCRL を押す(再度押すと、解除)

使いかた

組み合わせる



カーナビゲーションシステムと組み合わせる (ナビゲーションモード)

準備 ナビゲーションを接続する。
(☞84ページ)
「ナビゲーション入力」を確認する。
(☞60ページ)

テレビやCDなどの音声をFMラジオで聞く (FMトランスミッタ)

本機の音声を車載のFMラジオで受信して、聞くことができます。

準備 FMトランスミッタ用アンテナコードが伸びているか確認する。
(☞82ページ)

車載用ビデオやビデオカメラと組み合わせる

準備 車載用ビデオやビデオカメラを接続する。(☞86ページ)

車載用カメラと組み合わせる

準備 車載用カメラ、リバーコードを接続する。(☞83、86ページ)
「カメラ入力」の設定を確認する。(☞34ページ)

NAVIGATION NAVI を押す

ナビゲーションモードに切り替わります。
(再度押すと、もとの画面に戻ります。)
ナビゲーションの音声は、付属スピーカーから出力されます。

ナビゲーション付属リモコンで操作するときは
ナビ/テレビ切り替えスイッチを「NAVI」側にして
MODE を押す

お知らせ

ナビゲーションがビデオ接続 (VTR1/VTR2) の場合は、接続した端子と同じモードに切り替えてもナビゲーションに切り替わります。

FMトランスミッタを使用すると(下記参照)

ナビゲーションモードのときに、他のモード(テレビなど)の音声を聞くことができます。
(ナビゲーションがRGB接続の場合のみ)

ナビゲーションがビデオ接続 (VTR1/VTR2) の場合は
VTR1/VTR2に接続した機器やテレビの音声は、FMトランスミッタからは出力されません。
ナビゲーションにRGBコネクタがある場合は、RGB接続することをお奨めします。

1 FMトランスミッタの周波数を設定する
(☞36ページ)
FMラジオ放送と混信しない周波数に設定してください。

2 FMラジオの周波数を
FMトランスミッタの設定に合わせる

3 MODE POWER を押して、モードを切り替える
選んだモードの音声は、FMラジオから出力されます。
音量は、FMラジオで調整してください。
FMトランスミッタから出力される音声はステレオです。

お知らせ

ナビゲーションの音声はFMトランスミッタから出力されません。
ナビゲーションモード時に左記の操作を行うと、本機のモニターでナビゲーションの画面を表示させたまま、FMラジオから出力するモードが切り替わります。(RGB接続の場合のみ)
CA-TU9200D/TU7200D接続時FMトランスミッタを使用できません。
CA-TU9200D/TU7200Dに接続したスピーカーで聞いてください。

MODE POWER を押して、
VTRモード (VTR1/VTR2) に切り替える

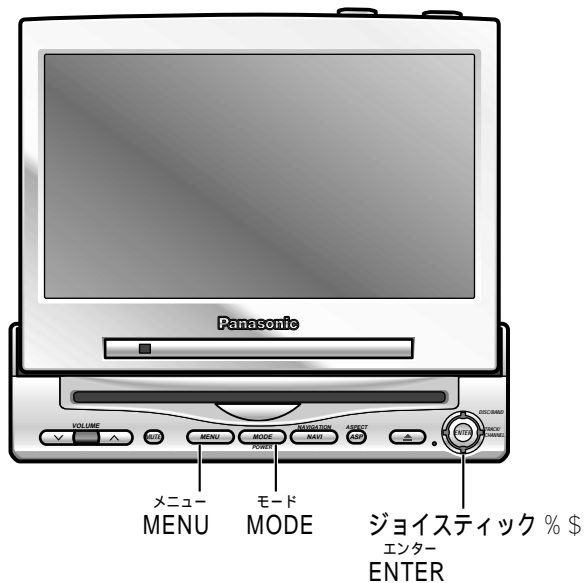
機器を接続した端子と同じモードに切り替えてください。

車のシフトレバーを
「R (リバーズ)」に入れる
車載用カメラの映像に切り替わります。

お知らせ

モニターの電源が「OFF」のときも、表示されます。
接続した端子 (VTR1/VTR2) と同じモードに切り替えたときも、車載用カメラの映像が表示されます。

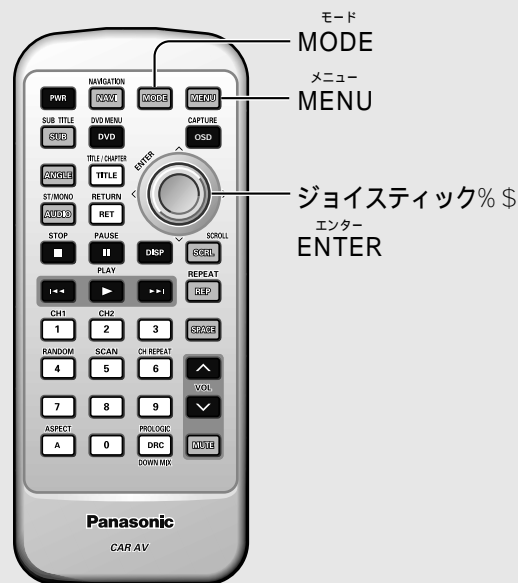
組み合わせる



後席用（2台目）のモニターを組み合わせる

準備 もう1台モニターを接続する。
(☞86ページ)

リモコンで操作するときは



2台目のモニターへ出力する音声・映像を設定する
(リアモニター設定)

前席(本機)と後席(リア)のそれぞれのモニターで、異なったモードの音声・映像を出力させることができます。

1 **MENU** を2秒以上押す



リアモニター設定画面

2 **ENTER** で項目を選ぶ

自動 : 本機と同じモードの映像・音声出力される
(出荷時の設定)

TV : 常にテレビの映像・音声出力される

DVD : 常にDVD(プレーヤー内のディスク)の映像・音声出力される
CD/MP3は音声のみ

VTR1 : 常にビデオ入力1の映像・音声出力される

VTR2 : 常にビデオ入力2の映像・音声出力される

3 **ENTER** を押して、決定する

選んだモードの音声・映像が、2台目のモニターから出力されます。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

お知らせ

終了するには

MODE を押す
POWER

RGB接続のナビゲーションの映像・音声は、リアモニターへ出力されません。

2台目のモニターは、走行中でも映像を見ることができます。

CA-TU9200D/TU7200D接続時
ラジオ・チェンジャーモードの音声は、リアモニターへ出力されません。

デジタル入力された音声は、リアモニターへは出力されません。

本機がAM/FMモードのときは設定が「TV」になっていても、テレビの映像・音声はリアモニターへ出力されません。

2台目のモニターを操作する

リアモニター設定を、**TV** または **DVD** に設定したときは、本機のモードに関係なく、2台目のモニターに出力されるテレビやDVDビデオの操作(チャンネルを選ぶ、音声言語を切り替えるなど)ができます。

例：リアモニター設定を **TV** に設定し、本機でDVDビデオを見ているとき

1 リアモニター設定画面表示中に

ENTER を押す

本機のモニターに、テレビのチャンネルが表示されます。(約3秒間)

2 チャンネル表示中に、チャンネルを選ぶ

チャンネルを切り替えて、しばらくの間(約3秒間)何もしないと、DVDビデオの画面に戻ります。

ナビゲーションに付属のリモコンで操作するときは下記の操作もできます。

① ナビ/テレビ切り替えスイッチを「TV」側にして **ENTER** を押す

操作画面

テレビのチャンネルを表示します。

② チャンネル表示中に、チャンネルを選ぶ

便利な機能



アスペクト
ASP (ASPECT)

リモコンで操作するときは



営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。ワイドでない通常(4:3)の映像をジャスト・ズーム・フルなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルモードでご覧ください。

画面表示を変える
(CD/MP3/ラジオ/チェンジャー)

リモコン操作のみ

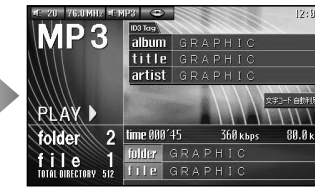
映像の横縦比を変える
(アスペクト)

DISP を押す

押すごとに切り替わります。
通常の画面(出荷時の設定)



ID3 Tag情報



MP3再生時のみ

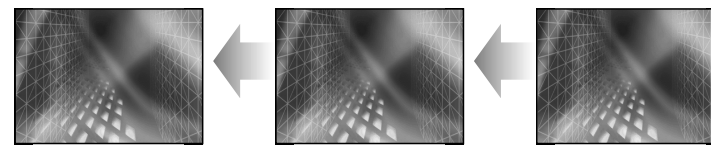
フォルダ/ファイルリスト



カレンダー/時計



キャプチャー画面3(黄緑) キャプチャー画面2(紫) キャプチャー画面1(青)

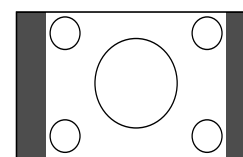


キャプチャー画面の例は、出荷時の設定です。ビデオカメラの映像などを取り込んで、本機の画面表示(キャプチャー1~3)として利用できます。(42ページ)

ASPECT
ASP を押す

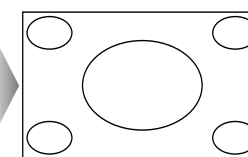
押すごとに表示が切り替わります。

ノーマル



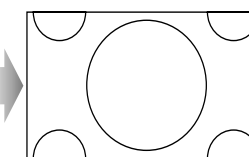
通常の4:3(横:縦)の画面。左右が黒くなります。

フル



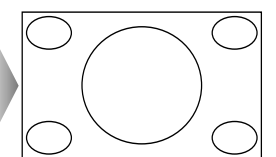
全体を横方向に伸ばした画面。どの位置でも、伸ばす比率が同じです。

ズーム



ノーマルモードの比率のままに伸ばした画面。上下が少しカットされます。

ジャスト



横方向に伸ばした画面。両端に近いほど、伸ばす比率が大きくなります。

お知らせ

TVモード、VTR1/VTR2モード、DVD(ビデオCD)モードは、同じ設定になります。音声のみのモード(CDなど)やメニュー画面などは切り替えられません。フルで固定されます。ナビゲーションの映像は、ズーム、ジャストには切り替えられません。車載用カメラの映像は、切り替えられません。フルで固定されます。選びかたによっては、オリジナル映像と異なって見える場合があります。

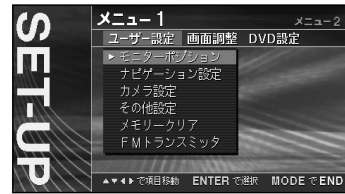
使いかた

いろいろな設定と調整



メニュー MENU モード MODE ジョイスティック " # % \$
エンター ENTER

1 メニュー画面から項目を選び



- ① **MENU** で「メニュー-1」を表示させ、
- ② で項目を選び、
- ③ を押す。

2 設定する



- ① で選択・調整し、
- ② を押す。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

ナビゲーション設定のみ

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す。
POWER

CA-TU9200D/TU7200D接続時には、メニューの構成(内容)が一部異なります。

モニターの上下の角度(TILT)や
前後の位置を調整する

初期設定：角度...3
位置...前

モニターポジション
を選び

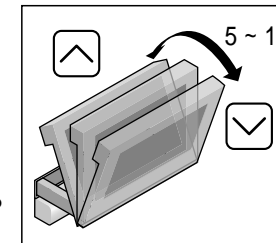
詳しくは、17ページをご覧ください。

上下の角度 (TILT) : 1 2 3 4 5

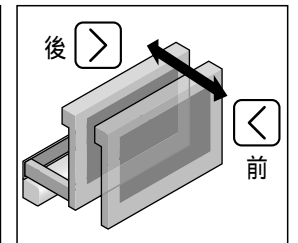
前後の位置 : 前 後

モニターの左右の角度を、手で中央に戻してから調整してください。
角度の「5」と「後」の位置は組み合わせられません。

上下の角度 (TILT)



前後の位置



メニュー 1

ナビゲーションとの接続に
ついて設定する

初期設定：ナビゲーション入力...RGB
スピーカー設定.....自動

ユーザー設定
から

ナビゲーション設定
を選び

ナビゲーション入力

RGB : RGB入力端子に接続、または未接続の場合

VTR1 : ビデオ入力端子1に接続した場合

VTR2 : ビデオ入力端子2に接続した場合

スピーカー設定 (付属スピーカーの出力)

「ナビゲーション入力」を **RGB** に設定した場合

OFF : 音声を出力しない

自動 : 映像と同じモードの音声を出力する

カーナビ固定 : 常にナビゲーションの音声を出力する

「ナビゲーション入力」を **VTR1** **VTR2** に設定した場合

OFF : 音声を出力しない

ON : 常にナビゲーションの音声を出力する

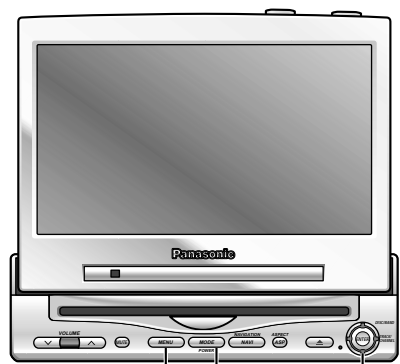
リモコンで操作するときは



モード MODE
メニュー MENU
ジョイスティック " # % \$
エンター ENTER

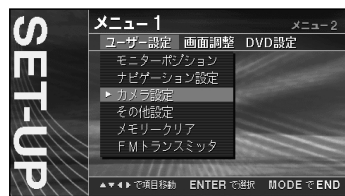
使いかた

いろいろな設定と調整



メニュー モード
MENU MODE ジョイスティック " # % \$
エンター
ENTER

1 メニュー画面から項目を選び



- ① **MENU** で「メニュー-1」を表示させ、
- ② で項目を選び、
- ③ を押す。

2 設定する



- ① で選択・調整し、
- ② を押す。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す。
POWER

CA-TU9200D/TU7200D接続時には、メニューの構成(内容)が一部異なります。

メニュー 1

車載用カメラとの接続について設定する

初期設定：カメラ入力.....OFF
スケール表示...OFF
スケール調整...0 (幅/傾き)

その他の設定

BEEP：ボタンを押したときの音(操作音)のあり/なしを選ぶ
「VIDEO-CNT」は使用しません
初期設定：BEEPON
VIDEO-CNTVTR1

本機の内容を購入時(初期設定)の状態に戻す

設定した内容や、キャプチャー画面のデータなどが、全て消去されます。十分確認のうえ、行ってください。

ユーザー設定から

カメラ設定
を選び

その他設定
を選び

メモリークリア
を選び

カメラ入力
OFF：未接続の場合
VTR1：ビデオ入力端子1に接続した場合
VTR2：ビデオ入力端子2に接続した場合

スケール表示
OFF：カメラスケール調整画面を表示しない
ON：カメラスケール調整画面を表示する

スケール調整
調整：カメラスケール調整画面でカメラ映像の調整をする(右記参照)

BEEP (ブープ音設定)
OFF：操作音なし
ON：操作音あり

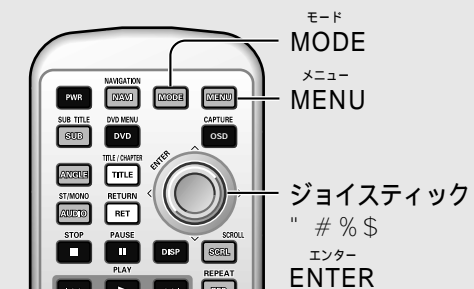
VIDEO-CNT
使用しません
NO：購入時の状態(初期設定)に戻さない
YES：記憶されている設定・調整が消去され、電源が切れる(初期設定に戻る)

カメラスケールの調整のしかた
カメラの映像を目安に、最適な幅と傾きに調整してください。

傾きの調整
幅の調整

カメラスケールはあくまで目安としてお使いください。

リモコンで操作するときは



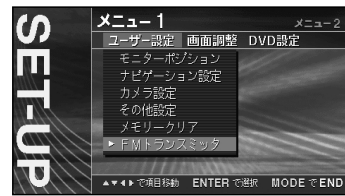
使いかた

いろいろな設定と調整



メニュー MENU モード MODE ジョイスティック " # % \$
エンター ENTER

1 メニュー画面から項目を選び



- ① **MENU** で「メニュー-1」を表示させ、
- ② で項目を選び、
- ③ を押す。

2 設定する



- ① で選択・調整し、
- ② を押す。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

FMトランスミッタ、**ディマー設定**のみ

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す。
POWER

CA-TU9200D/TU7200D接続時には、メニューの構成(内容)が一部異なります。

メニュー 1

FMトランスミッタを使用する/しないを選ぶ
初期設定：ON/76.0 MHz
調整範囲：76.0 MHz ~ 79.0 MHz (0.1 MHzごと)
詳しくは、26ページをご覧ください。

ユーザー設定
から

FMトランスミッタ
を選び

FMトランスミッタ
OFF : 本機の音声をFMラジオへ送信しない
ON : 本機の音声をFMラジオへ送信する
周波数
周波数を調整する

画面 (バックライト) の明るさを設定する
初期設定：自動

ディマー設定
を選び

自動 : 周囲の明るさに合わせて、自動的に調整される
1 2 3 4 : 暗くなる (1) ~ 明るくなる (4)

白黒の差 (コントラスト) を調整する
初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

画面調整
から

画質調整
を選び

コントラスト を調整する
「+」：白黒の差がはっきりする
「-」：白黒の差が小さくなる

画像の明るさを調整する
初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

明るさ を調整する
「+」：明るくなる
「-」：暗くなる

色の濃さを調整する
初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

色の濃さ を調整する
「+」：濃くなる
「-」：薄くなる

色あいを調整する
初期設定：±0
調整範囲：-15 ~ +15

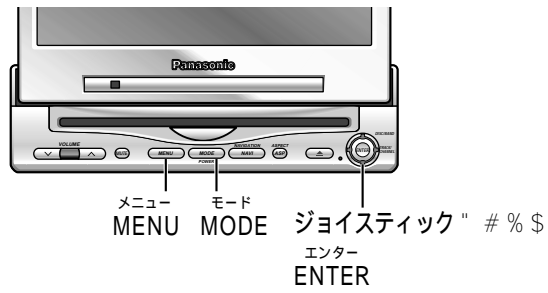
色あい を調整する
「+」：緑色が濃くなる
「-」：赤色が濃くなる

リモコンで操作するときは



使いかた

いろいろな設定と調整



お知らせ

終了するには... **MODE** を押す。

CA-TU9200D/TU7200D接続時には、メニューの構成(内容)が一部異なります。

メニュー1

DVDビデオの各種言語 (再生時の初期設定)を変更する

初期設定：メニュー言語...JPN (日本語)
字幕言語.....JPN (日本語)
音声言語.....JPN (日本語)

お知らせ

次の場合には、設定に関わらずディスクの最優先言語で再生されます。

設定した言語がディスクに記録されていない。

ディスク側で優先言語が決められている。

1 メニュー画面から項目を選び



① **MENU** で「メニュー-1」を表示させ、

② **ジョイスティック** で項目を選び、

③ **ENTER** を押す。

2 設定する

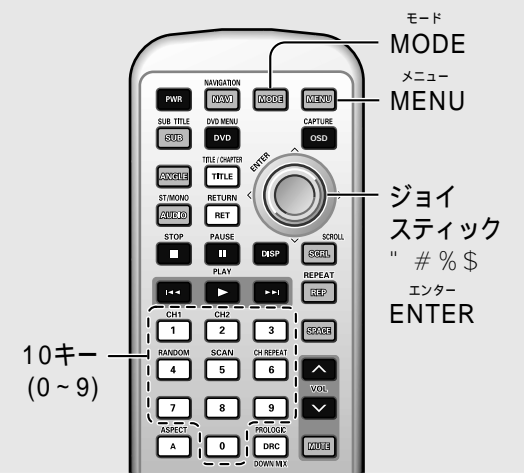


① **ジョイスティック** で選択し、

② **ENTER** を押す。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

リモコンで操作するときは



その他 を選んだ場合は

- ① 「10キー」で4桁の言語番号を入力し、
- ② **ENTER** を押す。



番号を入力しなすには...

RETURN **RET** を押して、入力画面を終了させ、再度入力してください。

DVD設定から

言語設定を選び

メニュー言語

- JPN** : 日本語
- ENG** : 英語
- その他** : 言語番号 (CODE) を入力する

字幕言語

- JPN** : 日本語
- ENG** : 英語
- OFF** : 字幕なし
- その他** : 言語番号 (CODE) を入力する

音声言語

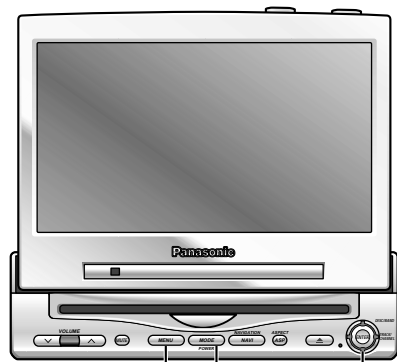
- JPN** : 日本語
- ENG** : 英語
- CHN** : 中国語
- その他** : 言語番号 (CODE) を入力する

言語番号 (CODE) 一覧

番号	言語名	番号	言語名	番号	言語名
6565	アフアル	6779	コルシカ	7082	フランス
6566	アフハジア	6783	チェコ	7089	フリジア
6570	アフリカーンス	6789	ウェールズ	7165	アイルランド
6577	アムハラ	6865	デンマーク	7168	(スコットランド)ゲール
6582	アラビア	6869	ドイツ	7176	ガリチア
6583	アッサム	6890	ブータン	7178	グアラニー
6588	アイマラ	6976	ギリシャ	7185	グジャラト
6590	アゼルバイジャン	6978	英語	7265	ハウサ
6665	バシキール	6979	エスペラント	7273	ヒンディー
6669	ベロルシア(白ロシア)	6983	スペイン	7282	クロアチア
6671	ブルガリア	6984	エストニア	7285	ハンガリー
6672	ビハール	6985	バスク	7289	アルメニア
6678	ベンガル(バングラ)	7065	ベルシャ	7365	インターリングア
6679	チベット	7073	フィンランド	7378	インドネシア
6682	ブルターニュ	7074	フィジー	7383	アイスランド
6765	カタロニア	7079	フェロー	7384	イタリア
				7387	ヘブライ
				7465	日本語
				7473	イディッシュ
				7487	ジャワ
				7565	グルジア
				7575	カザフ
				7576	グリーンランド
				7577	カンボジア
				7578	カナダ
				7579	韓国(朝鮮)語
				7583	カシミール
				7585	クルド
				7589	キルギス
				7665	ラテン
				7678	リンガラ
				7679	ラオ

番号	言語名	番号	言語名	番号	言語名
7684	リトアニア	7982	オーリヤ	8378	ショナ
7686	ラトビア(レット)	8065	パンジャブ	8379	ソマリ
7771	マダガスカル	8076	ポーランド	8381	アルバニア
7773	マオリ	8083	バシュト	8382	セルビア
7775	マケドニア	8084	ポルトガル	8385	スンダ
7776	マラーヤラム	8185	ケチュア	8386	スウェーデン
7778	モンゴル	8277	レトロマンス	8387	スワヒリ
7779	モルダビア	8279	ルーマニア	8465	タミル
7782	マラッタ	8285	ロシア	8469	テルグ
7783	マライ(マレー)	8365	サンスクリット	8471	タジク
7784	マルタ	8368	シンド	8472	タイ
7789	ビルマ	8372	セルボクロアチア	8473	ティグリニア
7865	ナウル	8373	シンハラ	8475	トルクメン
7869	ネパール	8375	スロバキア	8476	タガログ
7876	オランダ	8376	スロベニア	8479	トンガ
7879	ノルウェー	8377	サモア	8482	トルコ
				8484	タタール
				8487	トウイ
				8575	ウクライナ
				8582	ウルドゥー
				8590	ウズベク
				8673	ベトナム
				8679	ヴォラビュック
				8779	ウォロフ
				8872	コーサ
				8979	ヨルバ
				9072	中国語
				9085	ズールー

いろいろな設定と調整



メニュー MENU モード MODE ジョイスティック " # % \$
エンター ENTER

1 メニュー画面から項目を選び



- ① **MENU** で「メニュー1/2」を表示させ、
- ② で項目を選び、
- ③ を押す。

2 設定する



表示モード のみ

- ① で選択・調整し、
- ② を押す。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す。
POWER

CA-TU9200D/TU7200D接続時には、メニューの構成(内容)が一部異なります。

メニュー 1

DVDビデオ再生時の映像サイズを設定する

初期設定：DVD ASPECTWIDE
LETTERBOXPAN&SCAN

お知らせ

ディスク側であらかじめ画面サイズが決められている場合には、設定が無効になります。

DVD設定
から

表示モード
を選び

DVD ASPECT

WIDE

：映像をワイドサイズ(16：9)で出力する
(本機のモニターやワイドサイズのモニターで見える場合、こちらに設定してください。)

NARROW

：映像を従来サイズ(4：3)で出力する
(従来サイズのモニターで見える場合に設定してください。)

LETTERBOX

PAN&SCAN

：ワイド版の映像が、左右の切れた状態で表示される(パン&スキャン式)

LETTERBOX

：ワイド版の映像が、上下に黒い帯が入った状態で表示される(レターボックス式)

DVD ASPECTが**NARROW**に設定されている場合のみ設定できます。

メニュー 2

日時、時計を調整する

初期設定：表 示...OFF
年 調 整...2002年
月 調 整...1月
日 調 整...1日
時 調 整...0時
分 調 整...00分

日時設定
から

日付・時刻設定
を選び

表示

OFF

：時計を表示しない

ON

：時計を表示する
(未調整のときは、0：00が点滅)

年調整、月調整、日調整、時調整、分調整

" # : 年/月/日/時/分を選び

% \$: で調整する

MODE を押した時点から、時計が動き始めます。
POWER

カレンダーを表示する

カレンダー
を選び

" # : 年を選ぶ

% \$: 月を選ぶ

リモコンで操作するときは



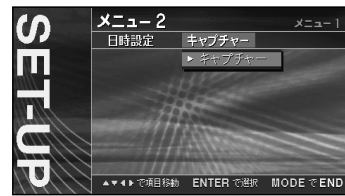
使いかた

いろいろな設定と調整



メニュー MENU モード MODE ジョイスティック " # % \$
エンター ENTER

1 メニュー画面から項目を選び



- ① **MENU** で「メニュー-2」を表示させ、
- ② **ジョイスティック** で項目を選び、
- ③ **ENTER** を押す。

2 設定する



- ① **ジョイスティック** で選択・調整し、
- ② **ENTER** を押す。

約60秒間何もしないと、もとの画面に戻ります。

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す。
POWER

CA-TU9200D/TU7200D接続時には、メニューの構成(内容)が一部異なります。

メニュー 2

お好みの画像を壁紙として保存する

テレビ、VTR1、VTR2、DVD、ビデオCDモードから、お好みの画像を取り込めます。(3枚まで) 取り込んだ画像は、壁紙として使えます。(☞31ページ)

キャプチャー
から

キャプチャー
を選び

または

CAPTURE OSD を2秒以上押し



- ① 取り込みたい画像を表示させて、**ENTER** を押す



- ② **ジョイスティック** で、保存場所を選ぶ



- ③ **ENTER** を押す
画像が保存されます。すでに画像が保存されている場合は、上書きされます。

リモコンで操作するときは



お知らせ

- 保存中に電源を切ると、正しく保存されない場合があります。
- アスペクトの設定に関わらず、キャプチャー画面はノーマル(4:3)で記録されます。(画面左右に黒い帯が表示されます)
- 取り込み時の状態を正確に把握するために、アスペクトをノーマルに設定することをお奨めします。(☞30ページ)
- キャプチャー画像を出荷時の設定に戻すには、メモリークリアしてください。(☞34ページ)
- テレビの受信状態によっては、きれいに取り込めない場合があります。
- 取り込んだ画像は、データ圧縮上、もとの画面と異なる場合があります。
- テレビ放送やDVDビデオ/ビデオCDの画像をキャプチャー画面として取り込んだ場合は、個人的に鑑賞する以外の目的で使用しないでください。